

環境学習支援サイト」  
- プラスチックとプラスチックリサイクル -  
提供のワークシートを用いた  
授業実施計画 (案)

日 時 :平成16年3月16日(金) 午後1時45分～3時30分

実施場所 :静岡県富士市立広見小学校

対象学年 :4年生

担任教諭 :八木静代先生

講 師 :西谷 吉憲 今泉 和郎 青山勇一 長谷川清一



## 1.授業の概要

実施目的	講師派遣を通じて、環境教育に貢献する。 環境学習支援サイト - プラスチックとプラスチックリサイクル - の実用性を検証する。
授業の狙い	リサイクル促進のための分別排出に関する基本知識を身につける。 分別排出をすれば、ごみではなくリサイクルできるものが多いことを理解させる。 3Rの原則にのっとった生活をするのが、持続可能な社会形成に必要であることを気づかせる。 3Rの原則にのっとった生活とは何かを考えさせ、行動計画を引き出す。
授業方法	Team teachingの手法で進める。（進行役の講師を中心に授業を展開し、専門的な解説が必要な場合は、別の講師が説明を実施） グループ学習の手法を一部取り入れ、児童間の話し合いの中、行動計画を引き出す。
使用ワークシート	くらしの中に生きているプラスチック 1 使えるものを探そう どうやってごみを減らすのかな 自分のまちのルールを調べてみよう（すでに実施しているので、おさらい程度） 自分たちができることを考えよう

## 2.展開

	時間	テーマ・使用ワークシート等	展開	副教材
一時限 午後一時四十五分～午後二時三十分	3分	講師紹介	八木先生より講師紹介と授業趣旨を簡単に説明 講師自己紹介（進行は長谷川）	
	17分	分別排出のための基礎知識 （ものの素材を確認）  ワークシート くらしの中に生きているプラスチック1	ワークシートを全員に配り、答を書かせる（5分程度） 冷蔵庫中身から順番に、か×かを手を挙げさせて答えさせる。 答が分かれたものについては、簡単な解説をする。 （専門講師を指名） なぜ、素材を知らなければならないかを説明。	ペットボトル、 ジュース缶、 ふきん、食品 容器など
	15分	リサイクルできるものはたくさんある  ワークシート 使えるものを探そう	ワークシートを全員に配り、答を書かせる（3分程度） ペットボトルから順にリサイクルできるかどうかを聞いていく。 リサイクルできると答えた場合は、収集システムやリサイクル方法、リサイクル品などについても聞く。 リサイクルの内容が分からないものや、全員がリサイクルできないと答えたものについては、専門講師に説明を依頼。	
	10分	3Rでごみを減らそう  ワークシート どうやってごみを減らすのかな	ワークシートを全員に配り、答を書かせる（1分程度） 手を挙げさせて、解答を求める。 リデュース、リユース、リサイクルの具体的な手法を子供たちに聞く。 答があまりでなかった場合は、専門講師に解説してもらう。	

## ゲームブレーク(午後2時30分～午後2時45分の休憩時間を利用)

環境学習支援サイト内にあるプラスチック探検隊のクイズを児童に楽しんでもらう  
最新版をCD-Rに焼き、持参 当日プロジェクターにて投影

### プラスチック探検隊

クイズに答えながら、プラスチックの探検に行こう



三つのコースを見事クリアしてゴールに着いたら、プラスチックリサイクル博士の認定証がもらえるよ。おまけに、全コース80点以上取ると、景品ゲットのチャンスもある!

どこからでも始められるよ

ビギナーコース	0 点
豆はかせコース	0 点
はかせコース	0 点

現在の得点

プラスチックとプラスチック・リサイクルHOMEへ

### プラスチック探検隊

ビギナーコース ★☆☆

Q3. 次の写真を見て、プラスチックが使われているものなら○、使われていないものなら×をクリックしてください。



フライパン



はい



いいえ

ゲームタイトルにもどる 答えを見る OK

### プラスチック探検隊

ビギナーコース ★☆☆

このコースの得点

0 50 80 100

合格点 80

95 点!

コースの最初に戻る 次のコースに進む

合格点クリア!

認定証を見る

ゲームタイトルにもどる 答えを見る OK

	時間	テーマ・使用ワークシート等	展開	副教材
二時限 午後二時四十五分～午後三時三十分	3分	なぜごみを減らすのか	地球環境問題と1人ひとりの生活との関連性を理解させるための話を、子供たちのくらしの場面に例えながら説明	
	7分	分別ルールについて確認  ワークシート 自分のまちのルールを調べてみよう	1度学習しているところなので、ワークシートは配らず、黒板に拡大したシートを張り出す。 イラストのごみが富士市ではどのようなルールになっているかを答えさせる。	富士市ごみの分類表
	15分	リサイクルを進めるためには、リサイクル製品を使うことが重要  ワークシート リサイクル製品を探そう	ワークシートを張り出す。 それぞれのマークについて、思い当たるリサイクル製品を答えさせる。 現物を示しながらどんなリサイクル製品があるかを説明する。 分別排出 リサイクル リサイクル製品の購入・使用で初めて循環が完成することを説明する。	ボールペン カスタネット ティッシュペーパー (マルトミ製紙) ノート
	20分	行動計画づくり  ワークシート 自分たちができることを考えよう	5つのグループ編成をし、それぞれのグループにワークシートを1枚ずつ渡す。 自分たちができる3Rを話し合わせ、ワークシートに書かせる。(10分) 話し合った結果を、あらかじめ決めておいた発表者に発表させる。(グループごと)(6分) 発表内容に対する講師のコメント(4分)	

### 3.準備

#### <ワークシート>

配布用ワークシートの準備 4種類×40枚

貼り出し用ワークシート6種類×2枚

貼り出し用画鋏orマグネット

#### <副教材>

リサイクルボールペン

リサイクルカスタネット

プラスチック製品見本および再生品